

井本 善友 (いもと よしとも)

1974年3月17日生まれ
奈良県出身

《プロフィール》

2002年、大学のインターンシップ先のバン・ダ・ミーア テニスアカデミー（アメリカ・サウスカロライナ州）で、トーマス嶋田氏（元デビスカップ日本代表）と知り合ったことがきっかけで、帰国後に竹内映二氏（元デビスカップ日本代表監督）に師事。

竹内庭球研究所（テニスラボ）でトッププロ・ジュニアを指導し、2006年から4年間、ナショナルコーチとして主に女子ジュニアの強化に携わり、2009年ワールドジュニア女子（14歳以下）日本代表監督として世界大会第3位に輝いた。

2010年から2年間、不田涼子プロのツアーコーチとして海外を転戦。近年はテニスラボで育成・強化を行う傍ら、日本テニス協会が推進する西日本トレセン事業にて、各地方のトップジュニアの育成にも力を注いでいる。

主な経歴	
2003年	フロリダ州立西フロリダ大学卒業
2005年～現在	(有)竹内庭球研究所で竹内映二氏（元デビスカップ日本代表監督）に師事
2007年	ジュニアフェド杯監督に就任（奈良くるみ・土居美咲・山外涼月）
2008年	（公財）日本テニス協会公認 S級エリートライセンス 取得
2009年	ワールドジュニア女子(14歳以下)監督に就任 世界大会3位 (小和瀬望帆、足立真美、奥野彩加)
2010～12年	不田涼子のツアーコーチとして約2年間のツアー帯同
2013年	ブリヂストンスポーツとアドバイザー契約締結